

千葉県立千葉工業高等学校 部活動活動方針

【教育目標】

部活動を通して、心身共に健康で、礼儀正しく謙虚、誠実で、豊かな広い心を持った人間を育成する。

【生徒】学習活動と部活動の両立を図り、自主的・自発的な活動に努める。

【教員】生徒の心身の健康管理や事故防止に努め、効率的・効果的な部活動指導を目指す。

1 適切な運営のための体制整備

- (1) 短時間で、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
- (2) 生徒の心身の健康管理に万全を尽くすとともに、体罰やハラスメント、いじめの防止について職員の共通理解を図り、徹底する。
- (3) 専門的指導者が不在の部については、部活動指導員の活用に努める。

2 適切な活動時間及び日数について

- (1) 活動時間については、原則として、平日は2時間程度、休業日については3時間程度とする。
※ 大会や練習試合等で終日の活動になる場合は、生徒の健康管理に十分配慮し、休養時間を設定し、無理のないように活動する。
- (2) 週当たりの休養日については、原則として平日に1日程度、週末に1日程度の休養日を設定する。
なお、種目の特性を考慮(オンシーズン・オフシーズン)して適宜設定を検討する。
長期休業中の休養日については、生徒の体調を把握し、疲労が蓄積しないように配慮するとともに、ある程度長期の休養期間の設定を検討する。
- (3) 定期考査1週間前及び定期試験中(最終日は除く)の活動は、原則として禁止する。
※ 大会前等で活動をする場合は、事前に管理職に許可を得た上で短時間の活動にする。

3 事故防止について

- (1) 事故の未然防止のため、環境整備・安全点検を心がけ、安全に活動できる環境を整える。
- (2) 事故発生時の初期対応を重視し、事故対応マニュアルを確認する。
(応急処置・救急車要請・管理職や保護者への報告)
- (3) 顧問や生徒に心肺蘇生法・AED使用の研修参加を促す。

4 その他

- (1) 大会や練習試合等に参加する意義や目的を明確にし、参加する大会等の精選に努める。
- (2) 保護者の理解と協力を得るため、顧問は指導に関する基本方針・練習計画・休養日等を明確にし、定期的に保護者に示す。